



## IBM Gen-III スライド・キットを使用したラック搭載手順

安全および配線についての情報は、ラック・キャビネットに付属の資料をお読みください。サーバーをラック・キャビネットに搭載する前に、次の注意事項をよくお読みください。

- 2U あるいはそれより大型の装置をラック・キャビネットに搭載する場合は、2 人以上で行ってください。
- 室温が 35°C 以下であることを確認してください。
- 通気口をふさがないでください。通常 15 cm のスペースがあれば空気が正しく流れます。
- ラック・キャビネットにサーバーを搭載する場合は上下にはスペースを残さないでください。スペースが残る場合は、サーバーのコンポーネントの破損を防止するため換気用のブランク・フィラー・パネルを取り付けてそのスペースを埋めてください。
- サーバーは穴のあいたドアが付いたラック・キャビネットにのみ搭載してください。
- 装置は、ラック・キャビネットの下部から順に上の方に向かって搭載するよう計画してください。
- 最も重量のある装置はラック・キャビネットの下部に搭載してください。
- ラック・キャビネットから同時に複数の装置を引き出さないでください。
- サーバーは正しく接地された電源コンセントに接続してください。
- ラック・キャビネットに複数の装置を格納する場合は、電源容量の過負荷に注意してください。
- サーバーは、次の要件を満たすラックに搭載してください。
  - 前部マウント・フランジと前面ドア内側との最小奥行きが 70 mm であること。
  - 後部マウント・フランジと背面ドア内側との最小奥行きが 157 mm であること。
  - ケーブル管理アームの使用を可能にするため、前部と後部マウント・フランジ間の最小奥行きが 718 mm、最大奥行きが 762 mm であること。

注: ラックの前部と後部 EIA レール間の最大距離が 810 mm であること。



装置を持ち上げる場合には、安全に持ち上げる方法に従ってください。



≥18 kg



≥32 kg



≥55 kg



ラックに装着された装置の上にはものを置かないでください。

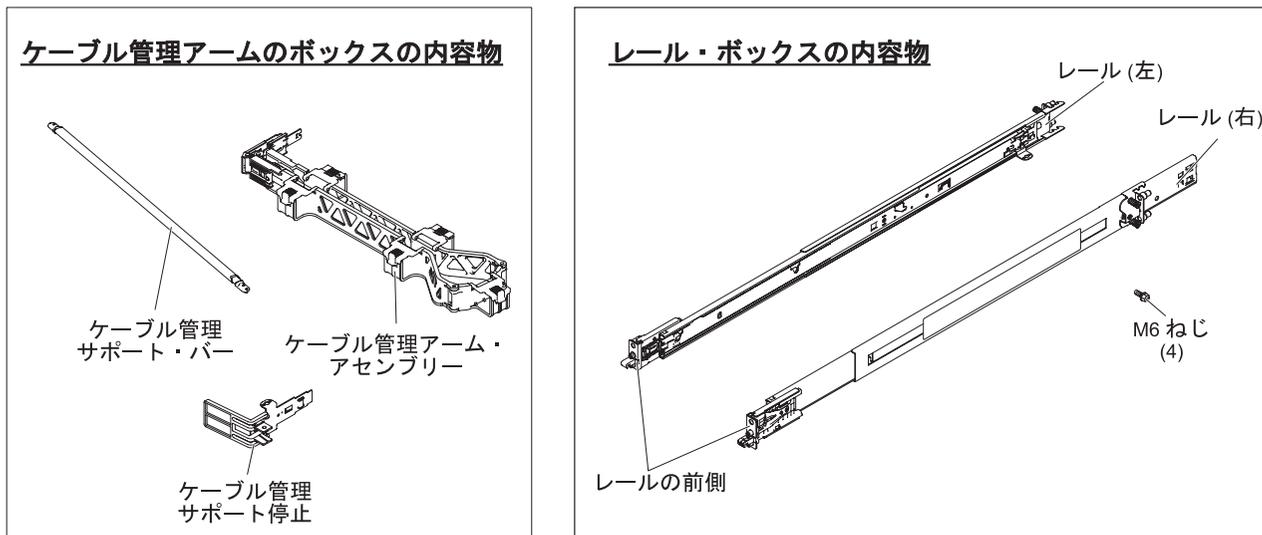


注:

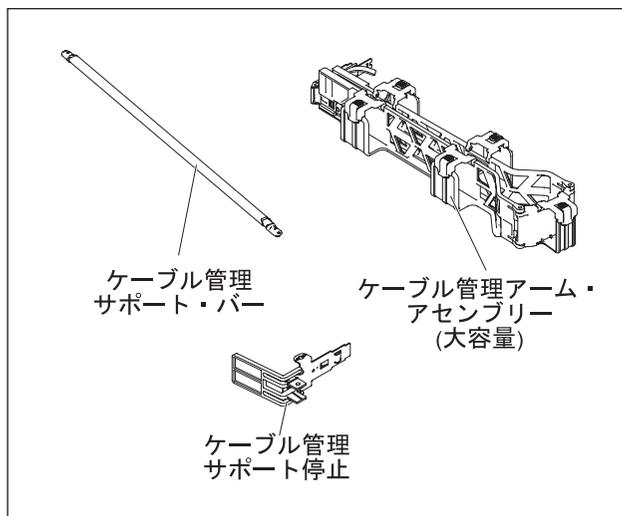
1. サーバーをラック・キャビネットに搭載するのに、工具やケージ・ナット/クリップ・ナットは必要ありません。
2. ケーブル管理アームは、サーバーのどちら側にも取り付けることができます。これらの手順では、ケーブル管理アームが左側に取り付けられた例を示しています。ケーブル管理アームを、サーバーの図示されていない方の側に取り付ける場合、本書の取り付け指示は逆向きになります。

次の図は、ラック・キャビネットにサーバーを搭載する時に必要な部品を示しています。部品が不足または破損している場合は、購入先に連絡してください。

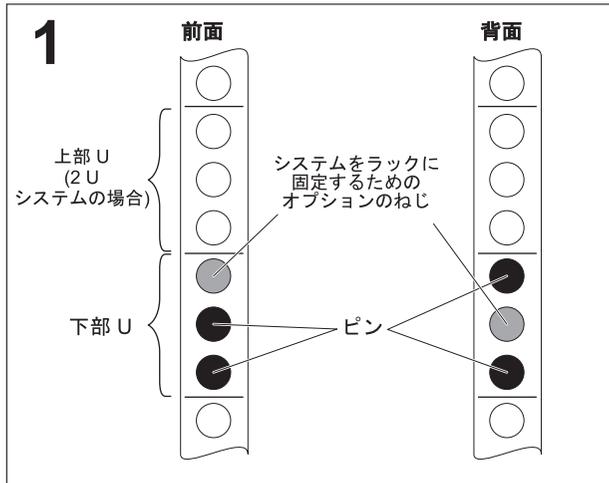
注: この取り付けには、スライド・レールのボックスとケーブル管理アームのボックスの両方が必要になる場合があります。



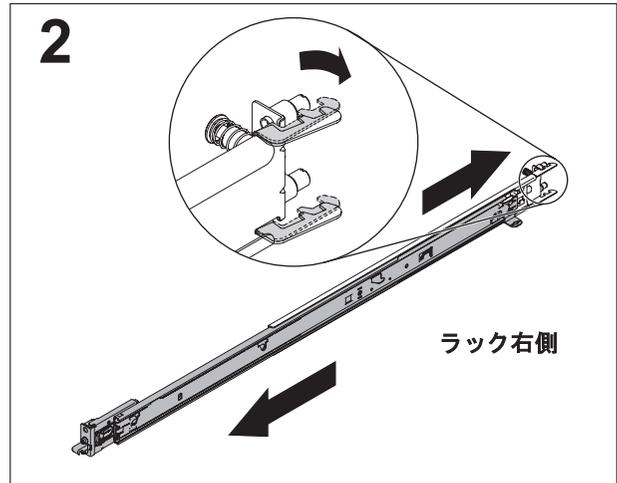
大容量の場合は、オプションのケーブル管理アーム・アセンブリを選択することもできます。



説明	オプションの部品番号
Gen-III スライド・キット	81Y6821
Gen-III ケーブル管理アーム	81Y6822
Gen-III 大容量ケーブル管理アーム	69Y1192

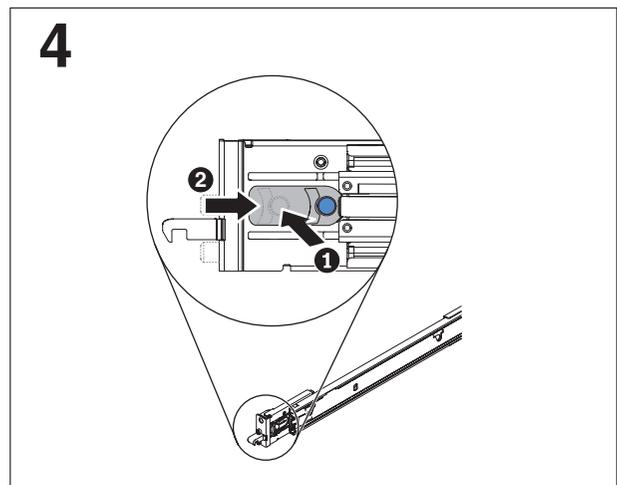
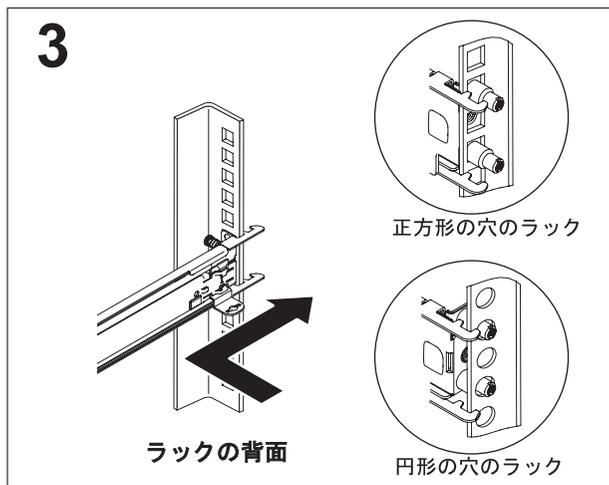


サーバーを取り付けるラック内で (取り付けるサーバーに応じて) 使用可能な 1 U または 2 U のスペースを選択します。



後部スライド・レール・フックを開きます。

それぞれのスライド・レールには **R** (右) または **L** (左) とマークされています。スライド・レールを 1 つ選択し、カチッと音がして所定の位置に収まるまで後部ブラケットを最後まで引きます。

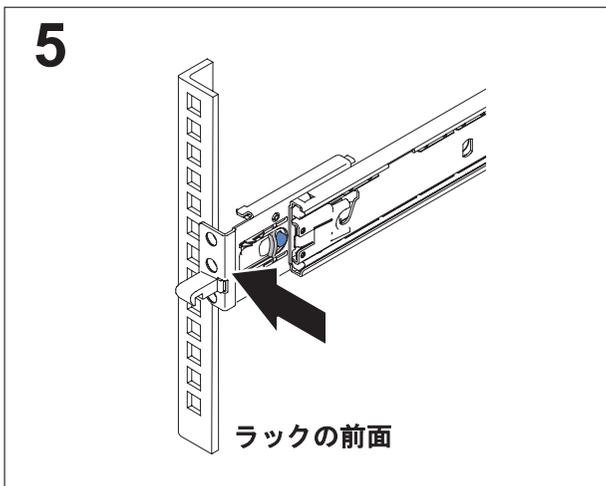


スライド・レールの後部端を取り付けます。

注:

1. スライド・レールを 1U スペースの中へ取り付けており、この 1U スペースのすぐ上と下に装置が既に搭載されている場合、スライド・レールの後部をラックの後部へとすべり込ませるためにレールを伸ばす必要があります。
2. 2U のサーバーを取り付ける場合は、ラック内の 2U の領域のうち、必ず下の方の U にスライド・レールを取り付けてください。

ラック前面から、スライド・レール後部の 2 つのピンを、ラック後部の選択した U の位置と合わせます。ピンが穴に入るようにレールを押し、レールをラック内にスライドさせてスライド・レールの後部をラックにロックします。

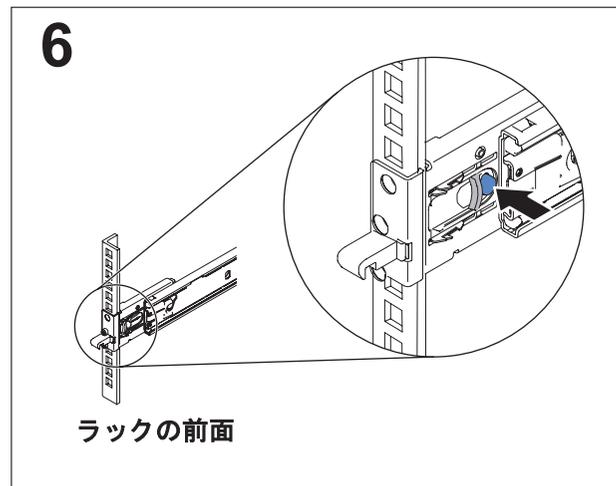


スライド・レールの前部をラックに位置合わせします。

スライド・レールを前方に引き、前部ラッチをラック EIA レール前方の適切な U スペースに配置します。レールの長さを調整します。前部端が所定の位置あり、前部ラッチがラックの EIA レールの前面に回り込んでいることを確認します。

前部スライド・レール・ラッチを開きます。

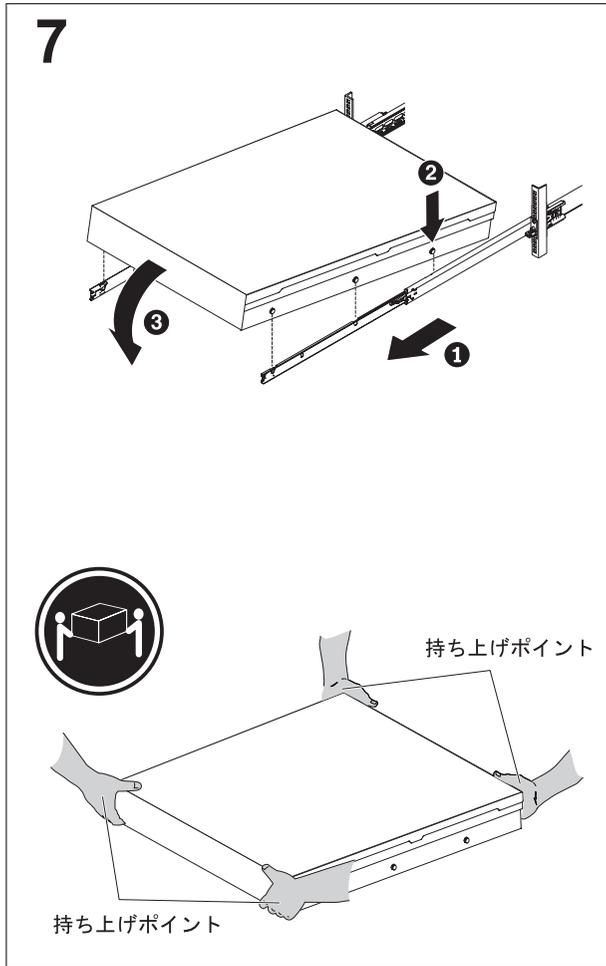
スライド・レールは、前部ラッチが開いた位置にある状態で出荷されます。スライド・レールを受け取ったときに前部ラッチが閉じている場合は、青色のボタンを押し入れてラッチを開き、ラッチを押し戻します。



スライド・レールの前部端を取り付けます。

青色のボタンを押し、ブラケットをピンで閉じます。スライド・レールを上下に動かし、レールが完全に固定されていることを確認します。

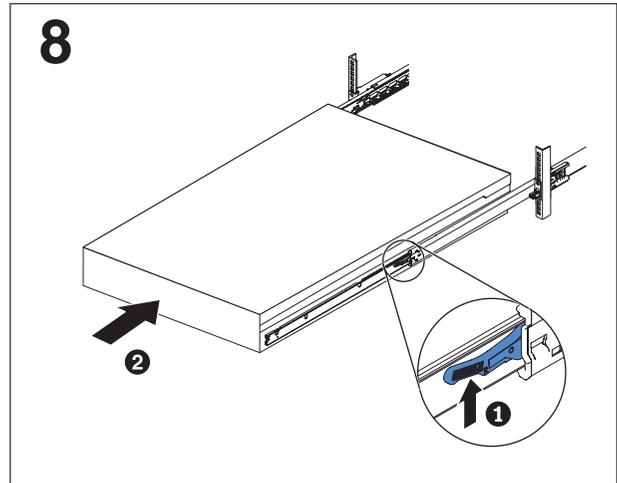
ステップ 1 から 5 を繰り返して、もう一方のレールをラックに取り付けます。すべての前部ラッチが完全にかみ合っていることを確認します。



サーバーをスライド・レールの上に取り付けます。

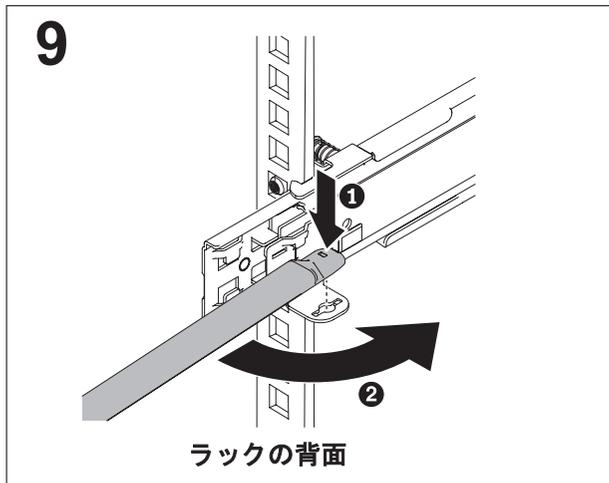
2回カチッと音がする場所までスライド・レールを前方に引きます **1**。サーバーを慎重に持ち上げたら、サーバー背面のくぎの頭 **2** がスライド・レールと一致するようにサーバーを傾け、スライド・レール上の所定の場所に収めます。後部のくぎの頭が2つの後部スロットに入るまでサーバーを下げます。次に、残りのくぎの頭がスライド・レールのもう一方のスロットにはまる(2回カチッと音がする)までサーバーの前部 **3** をゆっくりと下ろします。前部ラッチが前部のくぎの頭をカバーし、システムがスライド・レールに固定されていることを確認します。

注: 装置を持ち上げる場合には、安全に持ち上げる方法に従ってください。



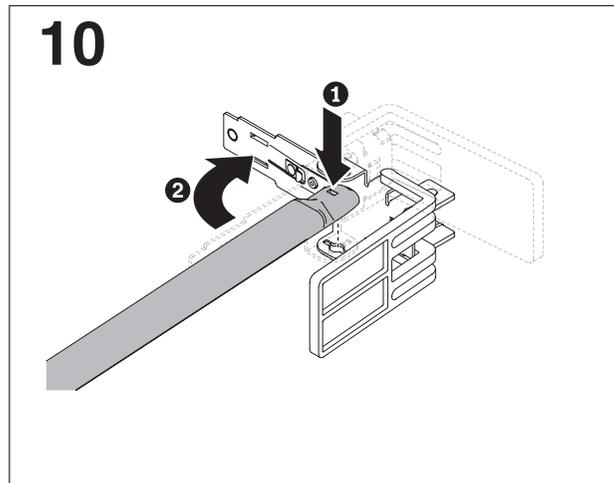
サーバーをラック内にスライドさせます。

スライド・レール上にあるロック・レバー **1** を引き上げ、サーバー **2** をカチッと音がして収まるまでラックに押し込みます。



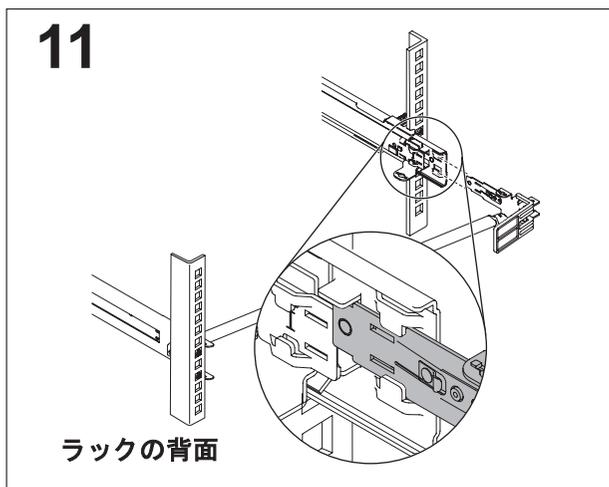
ケーブル管理サポート・アームを取り付けます。

ケーブル管理アームは、サーバーの左後ろ側に取り付けます。サポート・アームの一方の端をケーブル管理アームを取り付ける予定のスライド・レールに接続し、サポート・アームの他方の端がラックに向かって回転できるようにします。



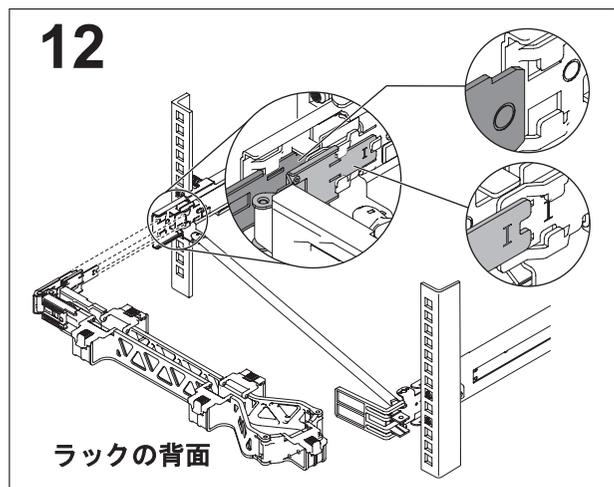
ケーブル管理サポート・アームを停止ブラケットに接続します。

サポート・アームのもう一方の端を停止ブラケットに接続します。



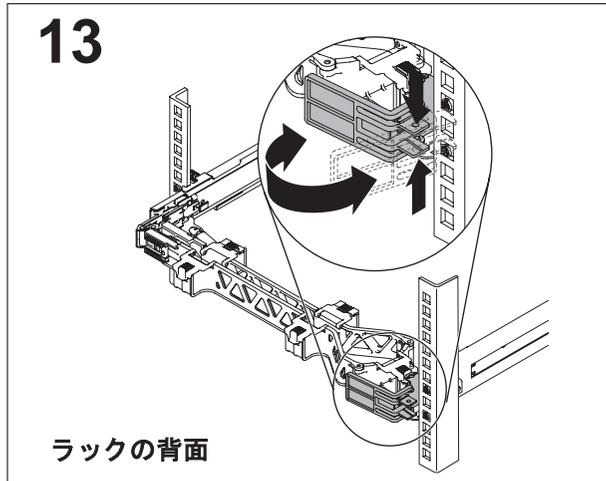
停止ブラケットをスライド・レールに接続します。

大文字の **1** および **0** がケーブル管理アームのピンに印刷されており、ピンの内側と外側を識別することができます。ケーブル管理停止ブラケットをサポート・アームの接続していない方の端に取り付けます。サポート・アームがしっかりと取り付けられていることを確認します。



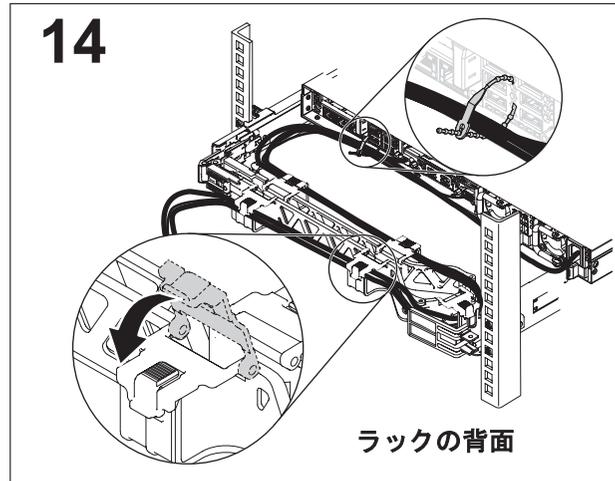
ケーブル管理アーム停止ブラケットを取り付けます。

ケーブル管理アームをサポート・アームに取り付けます。ケーブル管理アームの内側と外側の両方のピンを引き、次にケーブル管理アームのタブをスライド・レールの内側と外側の両方のスロット内にスライドさせます。タブを所定の位置に収まるまで押し込みます。



ケーブル管理サポート停止ブラケットを閉じます。

ケーブル管理サポート・アーム上および外部でケーブル管理アームの回転を容易にするために、ケーブル管理サポート停止ブラケットを閉じている上下のタブを押して停止ブラケットを開くことができます。

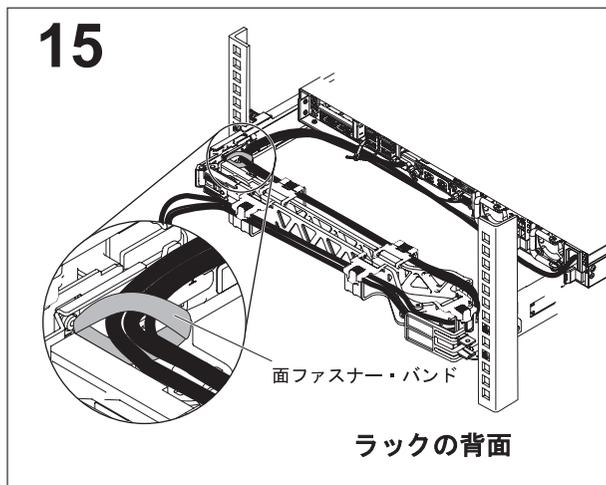


ケーブルを接続し、経路指定します。

電源コードおよびその他のケーブル（キーボード、モニター、およびマウスのケーブルなど）をサーバー背面に接続します。

ケーブル管理アーム上のケーブルおよび電源コードを経路指定し、ケーブル・タイまたは面ファスナーで固定します。

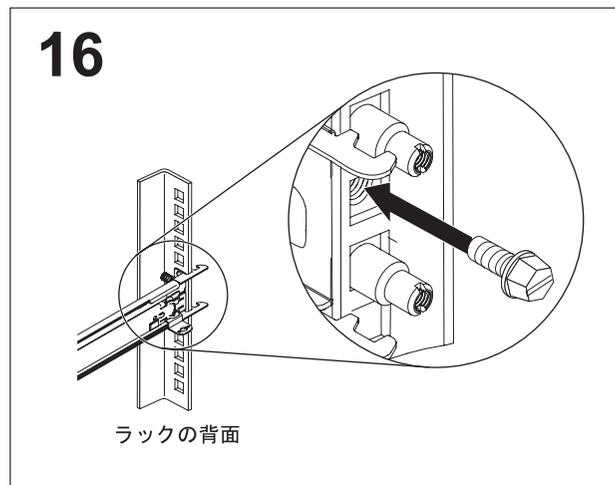
**注:** 提供されたケーブル・ストラップを使用してシステム後部でケーブルを保持し、ケーブルがたるまないようにします。



面ファスナー・バンドを使用してケーブルを締めます。

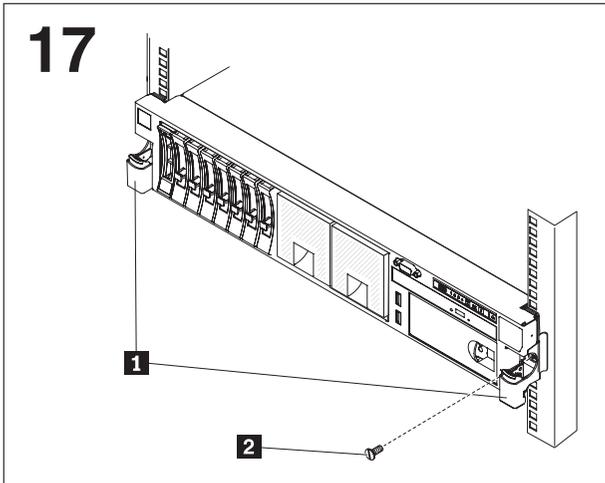
ケーブル管理アームを正しく動かすには、ケーブルを面ファスナー・バンドで束ねる必要があります。

**注:** ケーブル管理アームが動いたときにケーブルが張りすぎないように、すべてのケーブルに遊びを持たせます。



必要に応じて、配送用にケーブル管理アームおよびサーバーをラック内に固定します。

スライド後部に M6 ねじを挿入します。必要に応じて、ケーブル・タイを使用して、ケーブル管理アームの固定されていない方の端をラックに固定します。

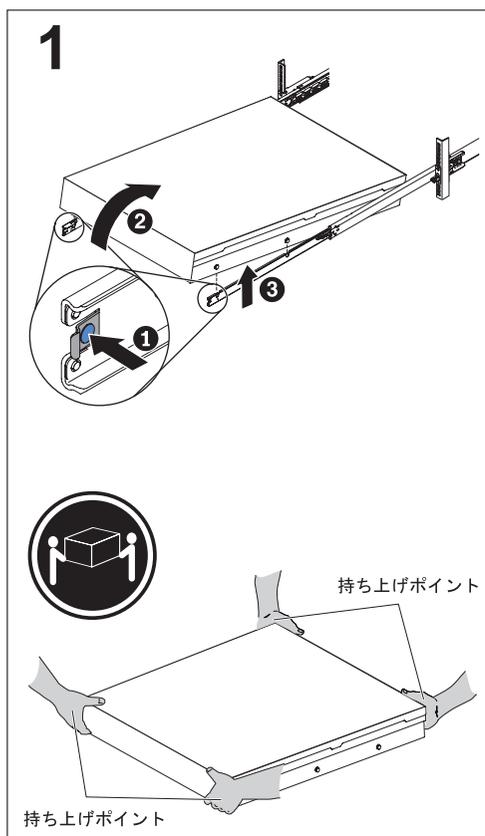


必要に応じて、前部ねじを取り付けます。

サーバーをラックから取り出す場合は、リリース・ラッチ **1** を押してください。

注: ラック・キャビネットを移動する場合、またはラック・キャビネットを振動の多い場所に設置する場合は、サーバーの前部に M6 ねじ **2** を挿入します。

## ラックからのサーバーの取り外し



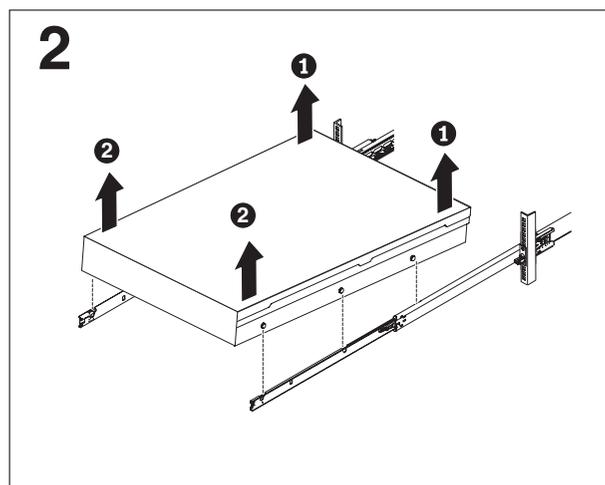
ラッチを外してサーバーの前部を回転させます。

注:

1. 2U サーバーを取り外す場合は、必ず 2 人でサーバーを持ち上げてください。図に示された位置を持つ必要があります。
2. サーバーを取り外すときに、後部のくぎの頭をレールに載せないでください。

サーバーをラックから取り外すには、サーバー背面からケーブルを取り外します。タブを取り付け位置からずらしてピンを引き出すことにより、ケーブル管理アームを取り外します。

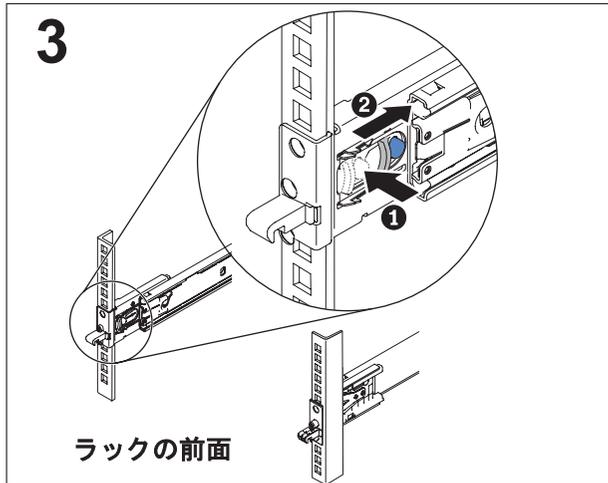
サーバーの後部を支えながら、ロック・レバー **1** を前方に押し、サーバーの前部を少し持ち上げ **2**、スロットからくぎの頭 **3** を外します。



サーバーをスライド・レールから持ち上げて外します。

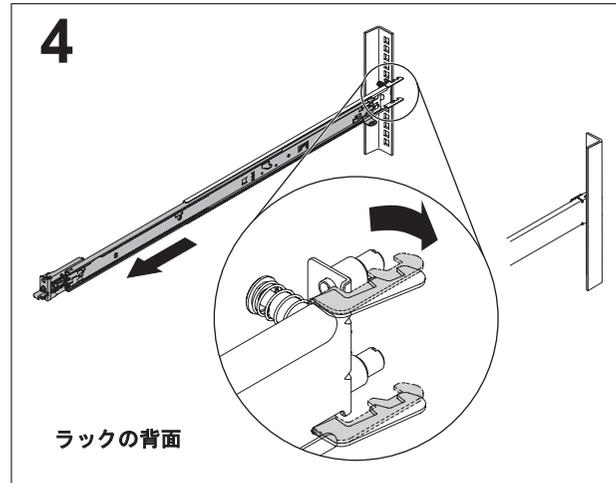
くぎの頭がラッチから外れた後、サーバーの後部 **1** を持ち上げてサーバーを水平にします。サーバーをラックから持ち上げ **2**、頑丈な面に置きます。

注: 装置を持ち上げる場合には、安全に持ち上げる方法に従ってください。



スライド・レールの前部端を取り外します。

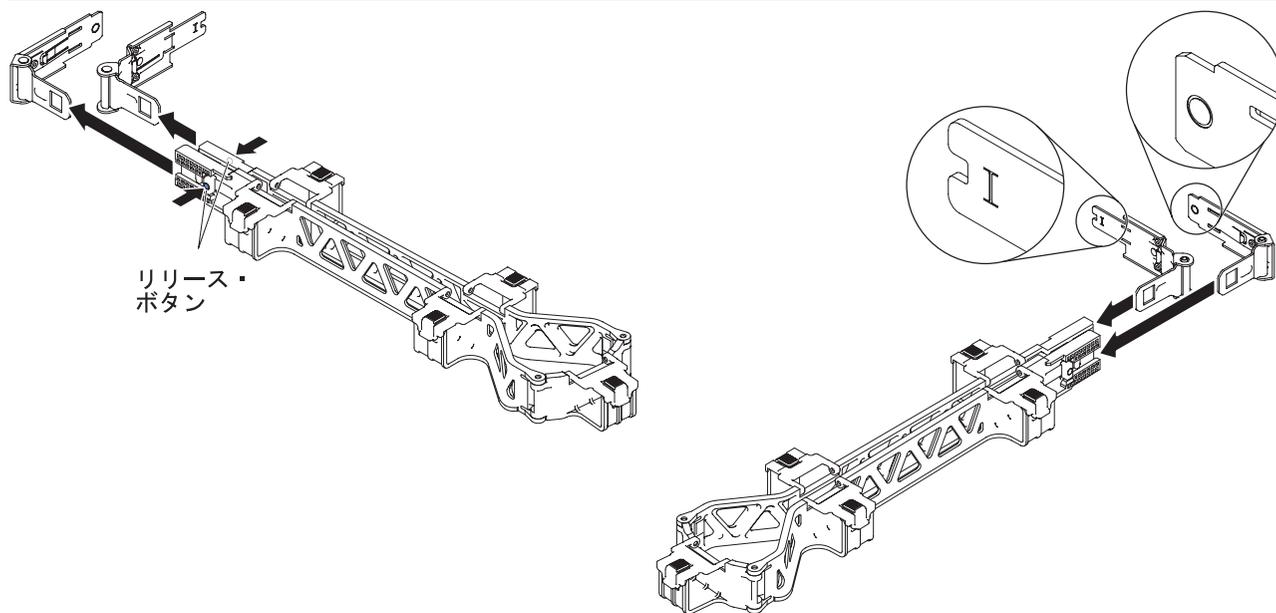
ラックの前面からスライド・レールを取り外すには、前部タブを押し上げて前部ラッチを引き出します。青色のボタンを押してスライド・レールの前部を少し持ち上げます。スライド・レールをラックから取り外します。



スライド・レールの後部端を取り外します。

スライド・レールをラック後部から取り外すには、スライド・レールの前方からスライド・レールを手前に引いて後部フックのラッチを外し、レールをラックから取り出します。

付録: ケーブル管理アームを反対側に取り付け直す方法



ケーブル管理アームを反対側に取り付け直すには、リリース・ボタンを押してケーブル管理アームをケーブル管理アーム・タブから取り外します。

次に、ケーブル管理アームを逆向きに反転させ、内側および外側の両方のピンが右側での内側および外側のピンとして残るようにします。

ステップ **12** を繰り返し、ケーブル管理アームを右側(ラック背面から見て)のスライド・レールに取り付けます。

この説明書は、将来の利用に備えてサーバーの資料と一緒に保管してください。

---

第1版第1刷 2012.3

**Printed in Japan**

IBM は IBM Corporation の米国およびその他の国における商標です。

© Copyright IBM Corporation 2012.

(1P) P/N: 94Y7144

